



学校だより「黄金の森」第8号 令和8年1月9日（金）

文責：南風原町立南風原中学校 校長 城間 優

1 令和8年（2026年）がスタート

年も明け令和8年がいよいよスタートしました。今年の干支である「午」の字は、元来「杵(きね)」の形を表し、五穀を搗き、実りの時期を迎えるという意味合いが込められています。また、馬の姿から連想されるのは、「俊敏さ」と「躍動」です。馬が大地を蹴って力強く疾走するように、何事にも臆することなく自分の目標に向かってほしいと願っています。

また「馬は人を踏まない」という教えの通り個々の力を伸ばしながらも、クラスや部活動、そして社会という集団の中で、互いを認め 合い、助け合う「協調性」を身につけてください。節度ある行動が、やがて信頼と絆を生み出すと信じています。

本年も、学校が一丸となって、生徒の皆さんの健やかな成長と、未来への飛躍を力強く支援していく所存です。午年が、力強く前進し、多くの実りに恵まれる素晴らしい一年となるよう頑張つてまいります。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

2 3学期始業式

1

1月6日(火)の1校時に3学期の始業式を体育館で行いました。各学年、生徒会役員の代表がそれぞれ力強い決意や目標などを述べる姿に感銘を受けました。また、3学期の各学級の新役員の任命式も行い、1年の締めくくりを担う引き締まった表情が印象的でした。3学期は1年で最も短い学期です。登校日も始業式を含めても3年生は38日、1・2年生は51日となります。短くも充実した大切な日々の時間を次年度にしっかりとつなげていきたいと考えています。

3 3年生はそれぞれの進路に全集中！

3年生にとっては、義務教育9年間の集大成の3学期を迎えました。公立・私立等を含め多くの選択肢からそれぞれ目標の進路へと旅立つ「15歳の春」となります。私立等は1月から入学試験が始まります。県立高校入試は、3月4日（水）、5日（木）の2日間で実施されます。年末年始も寸暇を惜しんで勉強に励んできたと思います。これから残された日々の時間を「全集中」で望んでほしいと願っています。なりたい自分、目標とする将来に近づく大切な一歩を力強く突き進んでほしいと思います。「受検は団体戦」です。みんなのやる気をここ一番に高めていきましょう。

4 学校公開日

1月18日(日)は南風原町内の全小中学校6校の学校公開日となっております。1校時から4校時までの授業参観も兼ねておりますので、多くの皆様の来校をお待ちしております。生徒の日頃の授業の様子を参観いただき、激励の機会となれば幸いです。なおこの日の給食はありません。また、1月19日(月)振り替え休となっております。

「壁というのは、できる人にしかやってこない。超えられる可能性がある人にしかやってこない。だから、壁がある時はチャンスだと思っている」 イチロー(元メジャーリーガー)

誰にでもそれぞれ進路選択の時がある。その時は、それだけ真剣に自分の人生に向き合い、成長のチャンスを掴もうとしている証拠でもあります。